<表4>胃がん検診精度管理調査 (県)

1. 生活習慣病検診等管理指導協議会の組織・運営(平成29年度実施分)		6. 偽陰性例(がん)の把握	
(1) 胃がん部会は、保健所、医師会、日本消化器がん検診学会に所属する学識経験者、臨床検査	0	(1) 受診者の追跡調査や地域がん登録等により、検診受診後の胃がんを把握しているか	×
技師等、胃がん検診に係わる専門家によって構成されているか		(2) 偽陰性例の把握のために、地域がん登録のデータを活用したか	×
(2) 胃がん部会は、市町村が策定した検診実施計画/検診体制等について検診が円滑に実施され	0	(3) 検診受診後1 年以上経過してから発見された胃がんを把握しているか	×
		(3) 快診文診後1 平以上社廻してから光兄されに目かんを指推しているか	
るよう、広域的見地から医師会、検診実施機関、精密検査機関等と調整を行っているか			
(3) 年に1回以上、定期的に胃がん部会を開催しているか	0 0 0	7. 不利益の調査	
(3-a) 市町村の精度管理状況を分析・評価し、問題点の把握と改善策の検討を行っているか		(1) 検診受診後6 ヶ月(1 年)以内の死亡者を把握しているか	×
(3-b) 検診機関の精度管理状況を分析・評価し、問題点の把握と改善策の検討を行っているか	0	(2) 精密検査による偶発症を把握しているか	×
(4) 年に1回以上、定期的に生活習慣病検診等従事者講習会を開催しているか	$\overline{}$	(2-a) 消化管穿孔例を把握しているか	×
(4) 中に「四次工、たがは」に工作日度が決めずにする時日本と同様とて 6/3		(2-b) その他の重要な偶発症を把握しているか	×
0. 巫塾老の押提		(2-0)での他の主女は同先症を指揮しているが、	
2. 受診者の把握			
(1) 平成29年度の対象者数(推計を含む)を把握しているか	0	8. 事業評価に関する検討(平成29年度実施分)	
(2) 平成27年度の受診者数を把握しているか		(1) チェックリストに基づく検討を実施しているか	
(2-a) 受診者数(率)を性別・年齢階級別に集計しているか	0 0 0	(1-a) 個々の市町村のチェックリストについて把握・検討しているか	0
(2-b) 受診者数(率)を市町村別に集計しているか	0	(1-b) 個々の検診実施機関のチェックリストについて把握・検討しているか	×
(2-c) 受診者数を検診実施機関別に集計しているか	$\overline{}$	(2) 要精検率等のプロセス指標に基づく検討を実施しているか(平成27年度検診分)	0
(2-d) 受診者数を検診受診歴別に集計しているか注1)	$\vdash \stackrel{\sim}{\sim} \vdash$	(2-a)プロセス指標について、全国数値との比較や、各市町村間、検診実施機関間でのばらつきの	
(2-0) 文形有数を快診文的症別に未計しているが注1)			,
		確認等の検証を実施しているか	
3. 要精検率の把握(平成27年度検診分)		(2-b)プロセス指標において問題が認められた市町村から、聞き取り調査等を実施しているか	0
(1)要精検率を把握しているか		(2-c)プロセス指標において問題が認められた検診実施機関から、聞き取り調査等を実施している	か 〇
(1-a) 要精検率を性別・年齢階級別に集計しているか	0	(3) チェックリストやプロセス指標において問題が認められた検診実施機関に対して、実地による調	ii査・ ×
(1-b) 要精検率を市町村別に集計しているか	Ô	指導等を実施しているか	
(1-c) 要精検率を検診実施機関別別に集計しているか	$\vdash \stackrel{\sim}{\sim}$	(4) 実地調査等により不適正な検診実施機関が認められた場合には、市町村に対して委託先の変	・田太
(1-d) 要精検率を検診受診歴別に集計しているか注1)	0 0 0 0	助言するなど、適切に対応しているか	.xc_ ^_
(1-0) 安相快学で快診文部歴別に未計しているが注1)		切言するなど、過少に対心しているか	
4. 精検受診率の把握(平成27年度検診分)		9. 事業評価の結果に基づく指導・助言(平成29年度実施分)	
(1) 精検受診率を把握しているか	0	(1) 事業評価の結果に基づき、指導・助言等を実施しているか	0
(1-a) 精検受診率を性別・年齢階級別に集計しているか		(1-a) 事業評価の結果を報告書に取りまとめ、市町村や検診実施機関に配布しているか	
(1-b) 精検受診率を市町村別に集計しているか	0	(1-b) 事業評価の結果について、市町村や検診実施機関に対する説明会を開催しているか	×
(1-c) 精検受診率を検診実施機関別に集計しているか	Ô	(2) 事業評価の結果に基づき、市町村や検診実施機関に対して個別の指導・助言を実施したか	0
(1-d) 精検受診率を検診受診歴別に集計しているか注1)	$\vdash {\sim}$		
(2) 精検未把握率を把握しているか注2)	0 0 0 0	10. 事業評価の結果の公表(平成29年度実施分)	
(2) 相快不允准平で允強しているが注2)			
		(1) 事業評価の結果を、個別の市町村や検診機関の状況も含めてホームページで公表しているか	
5. 精密検査結果の把握(平成27年度検診分)		(1-a) ホームページでは、がん部会で検討した内容を公表したか	0
(1)がん発見率を把握しているか	0	(2) 公表内容に以下の項目は含まれるか	
(1-a)がん発見率を性別・年齢階級別に集計しているか		(2−a) 市町村のチェックリスト遵守状況	0
(1-b) がん発見率を市町村別に集計しているか	0	(2-b) 検診機関のチェックリスト遵守状況	0
(1-c) がん発見率を検診実施機関別に集計しているか	O	(2-c) 市町村のプロセス指標値	Ō
(1-d) がん発見率を受診歴別注1)に集計しているか	Ŏ	(2-d) 検診機関のプロセス指標値	×
(2) 早期がん割合(発見がん数に対する早期がん数)を把握しているか	Ö	(2-e) 県が設定した評価基準以下の市町村に対する改善指導内容	
	$\vdash \bowtie \vdash$		0
(2-a) 早期がん割合を性別・年齢階級別に集計しているか	0	(2-f) 県が設定した評価基準以下の検診機関に対する改善指導内容	0
(2-b) 早期がん割合を市町村別に集計しているか	0	(2-g) 精検受診率が国の許容値以下(70%未満)の市町村に対する改善指導内容	_
(2-c)早期がん割合を検診実施機関別に集計しているか	0	(2-h) 精検受診率が国の許容値以下(70%未満)の検診機関に対する改善指導内容	_
(2-d)早期がん割合を受診歴別注1)に集計しているか		(2−i) 県チェックリストの遵守状況	0
(3) 粘膜内がんを区別しているか	0000		
(4) 陽性反応適中度を把握しているか	Ŏ		
(4-a) 陽性反応適中度を性別・年齢階級別に集計しているか	$\vdash {\sim}$		
	$\vdash \stackrel{\sim}{\succ} \vdash$		
(4-b) 陽性反応適中度を市町村別に集計しているか			
(4-c) 陽性反応適中度を検診実施機関別に集計しているか	0		56
(4-d) 陽性反応適中度を受診歴別注1)に検討しているか	0	注1) 初回受診者(初回の定義は過去3年に受診歴がない者)及び非初回受診者の受診歴別	/ 73
(5) 発見胃がんについて追跡調査を実施しているか	×	注2) 未把握は、精検受診の有無が分からないもの。および(精検受診したとしても)精検結果が正確に分からないもの全て	, , 0
The state of the s		/エニ/ 本元注は、何快文彰の行無バノ」パウウはいもい。のよい(何快文彰したとしても)相快箱未が正確に方からはいもの主て	
(5-a) 発見胃がんの追跡所見・病理所見について把握しているか	×		
(5-b)発見胃がんの予後調査(生存率・死亡率の分析など)を実施しているか	×	 	判定 B